

資料番号	8
------	---

令和3年7月19日
課 名 商工労働局
商工労働総務課
担当者 課長 長谷川
内 線 3310

令和3年度中小企業振興功労者表彰（知事表彰）について

1 概 要

中小企業基本法公布の日（昭和38年7月20日）を記念して、県内の中小企業者及びその関係者で、多年にわたり事業に精励し、経営の改善・技術の向上等に積極的に関わり、その業績が顕著であり、他の模範となるべき者を知事が表彰する。（昭和53年度から実施）

2 被表彰者

氏 名	現 住 所	主 な 職 歴	推 薦 団 体
みしま ゆたか 三島 豊 67歳	広島市西区	三島食品株式会社 代表取締役 広島商工会議所 常議員	広島 商工会議所

3 表彰式

- (1) 日 時 令和3年7月21日（水） 午前11時から
(2) 場 所 県庁北館2階 第一応接室

令和3年度 中小企業振興功労者表彰（知事表彰）被表彰者略歴（1名）

（R3. 7. 21 時点）

氏 名	みしま ゆたか 三島 豊 67 歳	推薦団体	広島商工会議所
		現 住 所	広島市西区
主な職歴	三島食品株式会社 代表取締役会長 広島商工会議所 常議員	表彰歴	平成 28 年度 広島市食品衛生協会食品衛生優良施設表彰 平成 29 年度 農林水産省輸出に取り組む優良事業者表彰 平成 30 年度 広島市食品衛生協会食品衛生優良施設表彰
主な功績	■ 三島食品株式会社における功績 ・昭和 24 年 1 月同氏の父、三島哲男氏により創業。平成 4 年 4 月に代表取締役社長に就任されてからは、古い習慣、方針にとらわれることなく、通常の仕事「A面活動」に対し、「B面活動」という社員から自由な発想を促す仕事を通し新しい発想が提案されるようになったことで、現在まで既成概念にとらわれない様々な商品開発や、他社とのコラボレーションにつながっている。優れた人材こそが企業の財産であるという考えで創業以来一貫して人材教育の充実に取り組んできたことが、社員の能力開発に寄与しており成果につながっている。 ・食のスペシャリスト企業として、原材料へのこだわりは、基本方針「良い商品を良い売り方で」にもつながっている。健康や安全に気を配り、良い素材で、良い商品を作り、丁寧に商品を売っていく。そうすることで、生産者・消費者・自社がよい関係を築け、共に成長することができるという「三位一体」の考え方が現在まで企業を成長させている。特に、赤しそのふりかけ「ゆかり」は昭和 45 年に発売されて以来、良質に徹底的に拘り、バブル崩壊で経営が悪化した時も、品質を重視し、研究、改良を重ねてきたことが、今では自社を代表するロングセラー商品となっている。 ・社会貢献事業としては、全国缶詰協会の児童養護施設への支援物資、半世紀以上続く工場見学受け入れ、北広島町地区の小学校食育推進事業への参画、福山市沖に浮かぶ走島でのアオノリ陸上養殖施設での高齢者雇用促進、地元吉島地区でのイベントへの協賛なども積極的に取り組んでいる。 ■ 広島商工会議所における功績 ・同氏は、平成 13 年 11 月より広島商工会議所議員として本所の事業運営に参画し、中小企業の成長力や地域経済の活性化に大きく寄与している。 ・工業部会の常任委員、経済政策委員会の副委員長、会員サービス委員会ならびに環境・エネルギー委員会の委員、青年部歴代会長として当地域産業の経済発展や振興に尽力している。		